

世界史B

第4問 世界の諸文明の歴史的特徴について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い（問1～9）に答えよ。（配点 25）

A 東アジア世界に共通する文化的特徴として、漢字・儒教（儒学）・仏教などがあげられる。そのうち、漢字は東アジア文明圏の成立に最も重要な役割をはたした。また、①儒教（儒学）も、中国諸王朝の政治思想や社会規範として長く尊重され、同時に周辺諸国や諸民族にも多大な影響をあたえた。インドは風土だけでなく、②民族・言語も複雑で、宗教も多様である。インドで成立した仏教は、東アジアや東南アジアに広まったが、インドではカースト制度と一体化した③ヒンドゥー教が浸透し、やがてイスラーム教も伝わった。

問1 下線部①に関連して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 28

- ① 儒教（儒学）は、漢（前漢）の武帝によって官学とされた。
- ② 南宋の朱熹は、「四書」を重視し宋学（朱子学）を大成した。
- ③ 明代の王守仁は、考証学を確立して朱子学を批判した。
- ④ 朝鮮（李氏朝鮮）では、儒学（朱子学）が官学とされた。